

1

# ブレスター

ブレインストーミングを遊びながら学ぶ

## ※option

「TOIカード」を  
「発想トランプ」に  
差し替えて行います。

「発想トランプ」は「TOIカード」の  
表現を平易にしたものです。

前処理) トランプを4分割し、  
三枚ずつ選んでおきます。

# 1

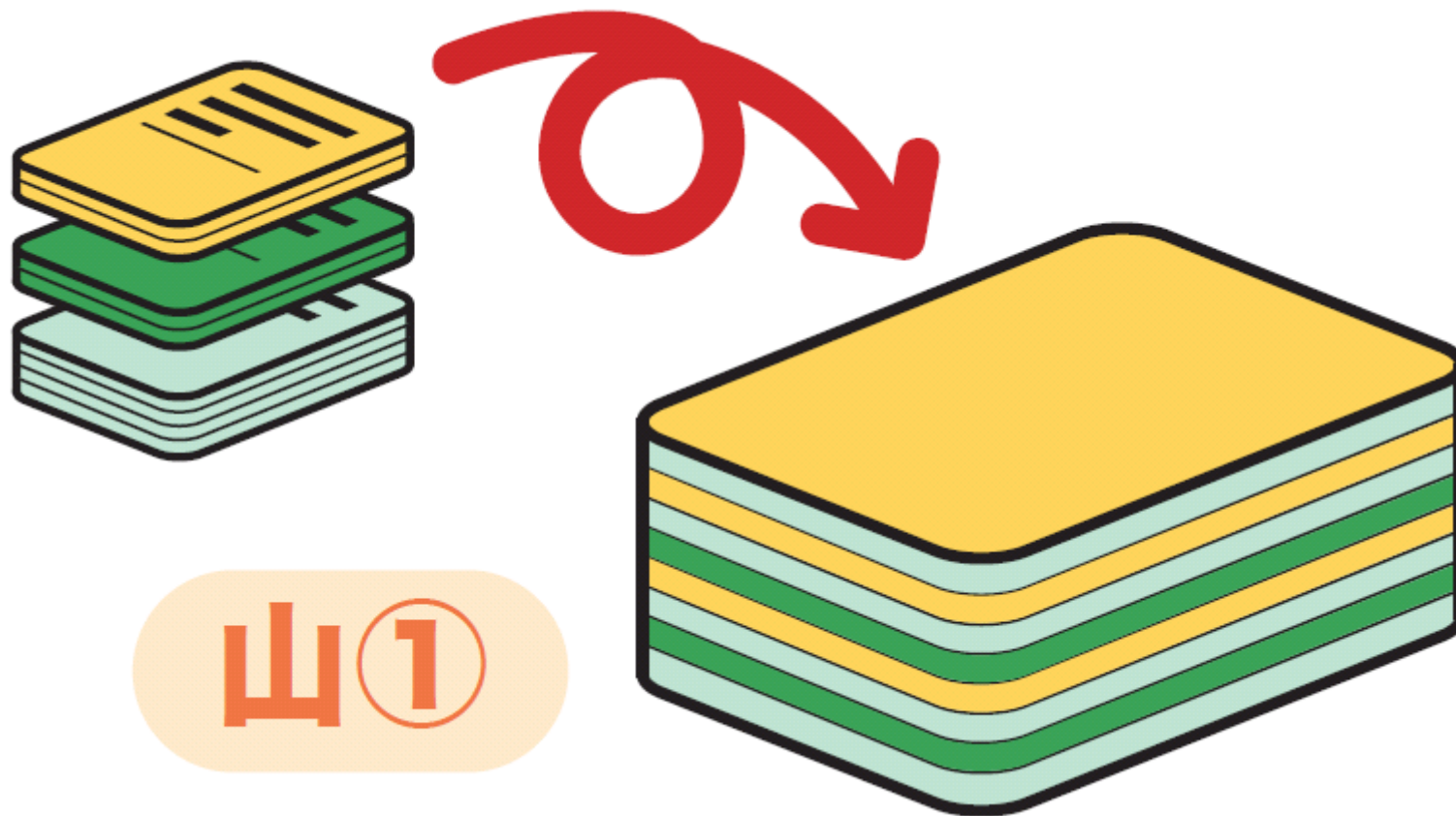
準備

1



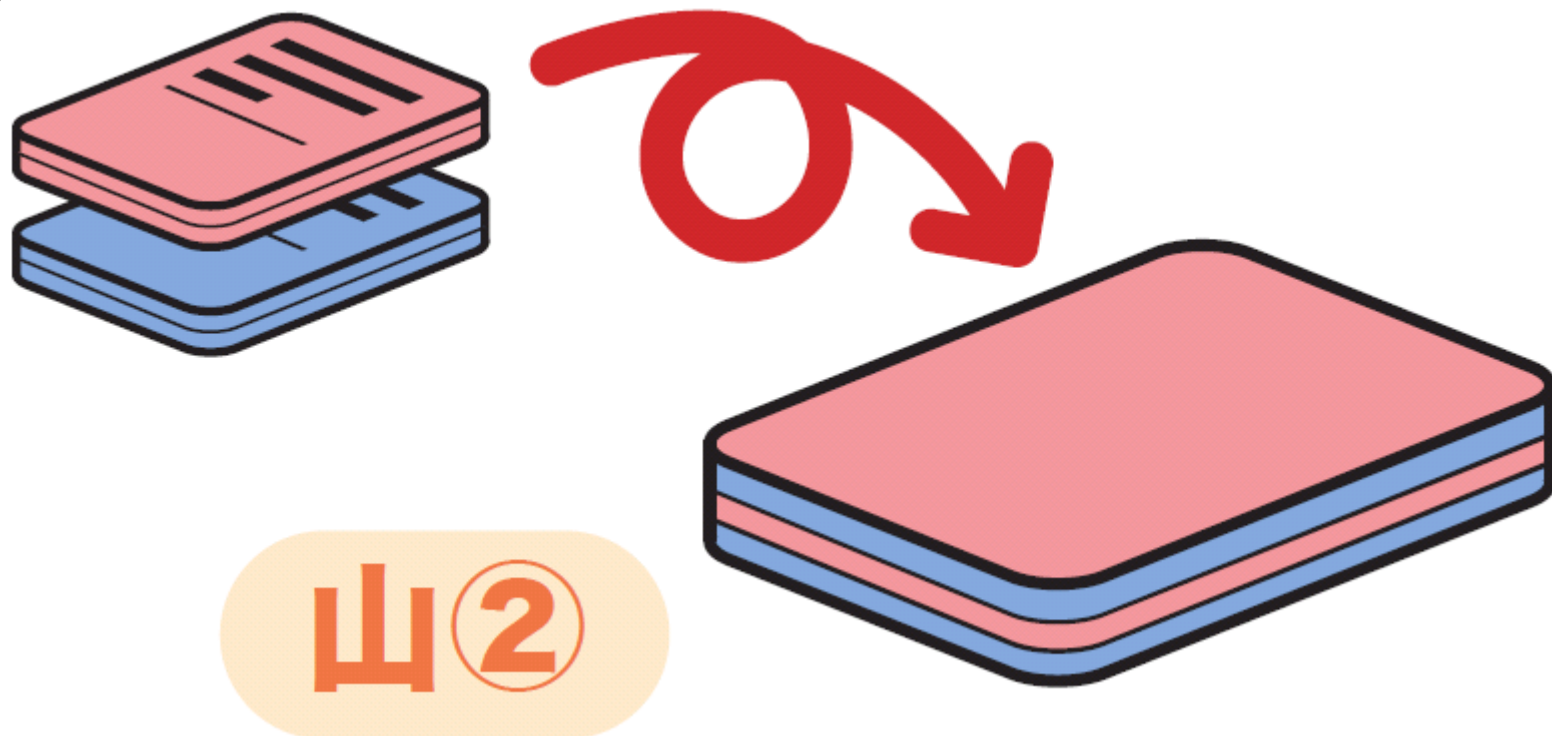
ブレスターの箱から、カード90枚  
(赤・黄・緑・青・うす緑) 全て出します。

2



うす緑・黄色・緑のカード計70枚を、シャッフルして机上に  
伏せておきます。（山①）

3



赤・青のカード計20枚を、シャッフルして机上に伏せておきます。（山②）

# 4

## ■ テーマの例

電気の使用量を  
減らすには  
どうしたら良いか？



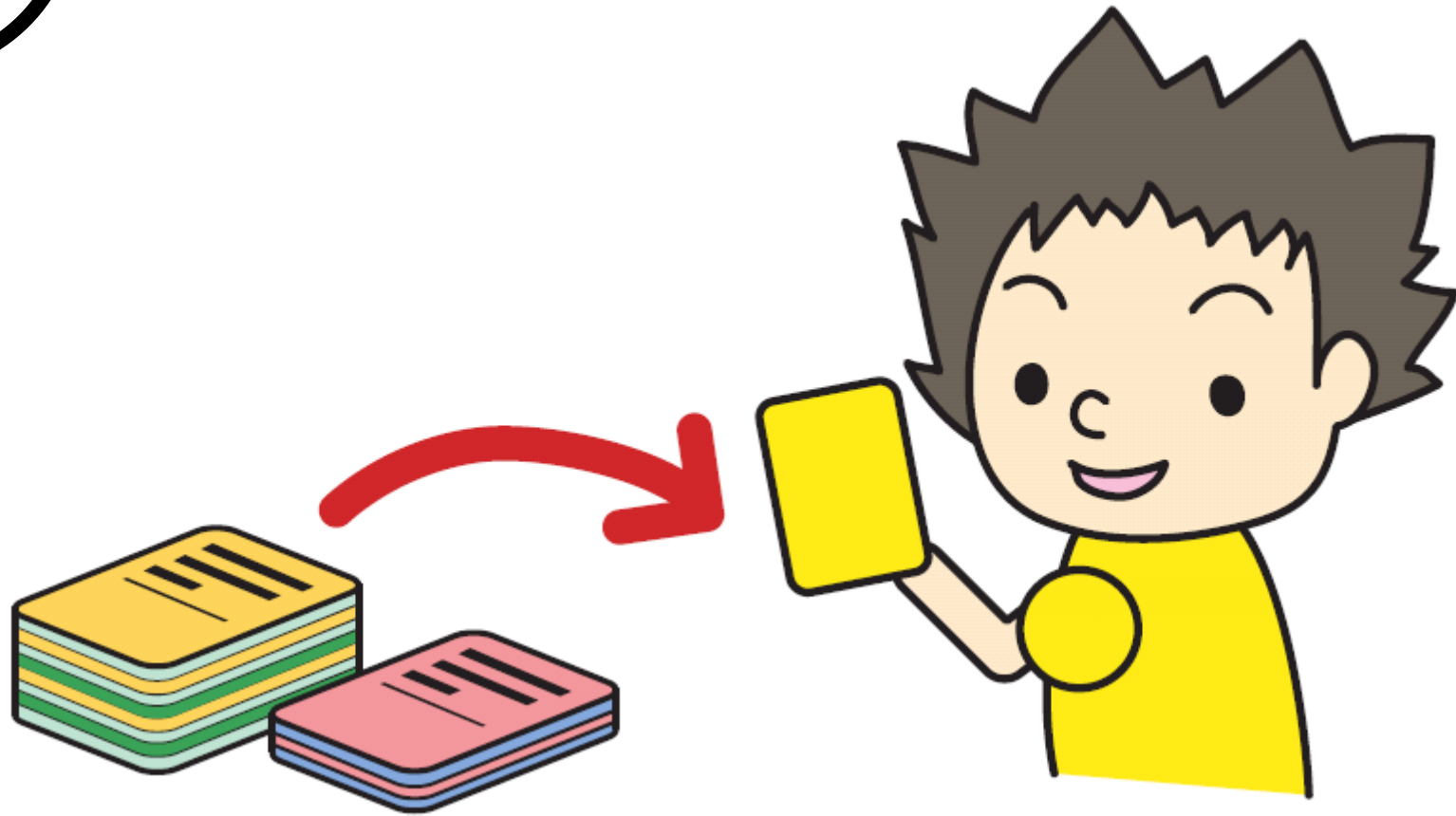
アイデア出しのテーマを決めます。  
ブレスターに付属のテーマリストから選んでもOK！（HSMも）

2

ゲームスタート



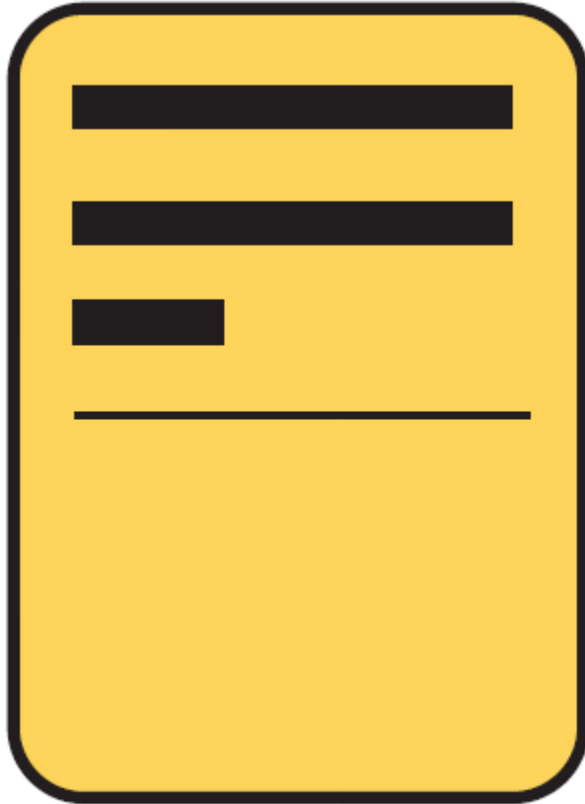
5



ジャンケンをして勝った人からゲームスタートです。

**山①**からカードを引き、大きな文字だけを読み上げます。

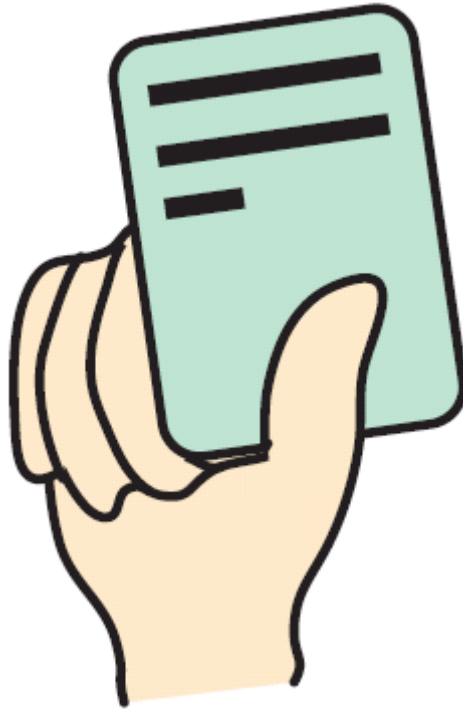
6



カードの大きな文字（上半分）の内容に従って、30秒以内にアイデアを出します。（イーजीルール版、2つの補足→）

# イージールール版の補足 その1

薄緑の  
カードを  
引いた時



このカードには、発想のヒントとなる問いかけが書かれています。これをヒントにアイデアを出しましょう。

コツ：問いから思い浮かぶことを、素直に口に出してみても、そこから、アイデアとできそうなことを探します。

# イーजीルール版の補足 その2

赤・黄  
・緑・青の  
カードを  
引いた時



カードの上部にある大きな文字の文章内容に当てはめ、  
アイデアを出します。（※赤だけは「褒める」という内容です）

**全員モード**

のカードが出た時は「全員が」という指示を、  
「ひいた人だけが」と読み替え、行います。

7<sub>-1</sub>

## 【言えた場合】



アイデアを言えたらカードは自分の手元に残します。時計回りに次の人に番が回ります。

【OK = 山を換える】 次の人は反対の山から引きます (以降、同じ)

7<sub>-2</sub>

## 【言えなかった場合】

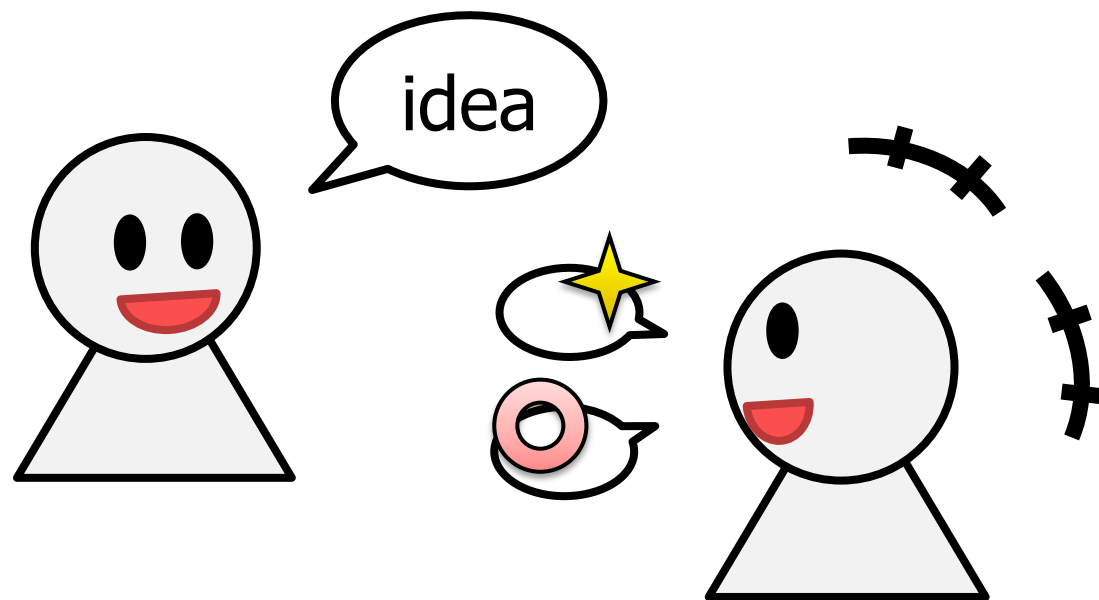


アイデアを言えなかったら、カードを元の山の下に戻します。  
時計回りに次の人に番が回ります。

【NG=山は継続】 次の人は同じ山から引きます (以降、同じ)

ルールを1つだけ。

「プレイズ・ファースト」



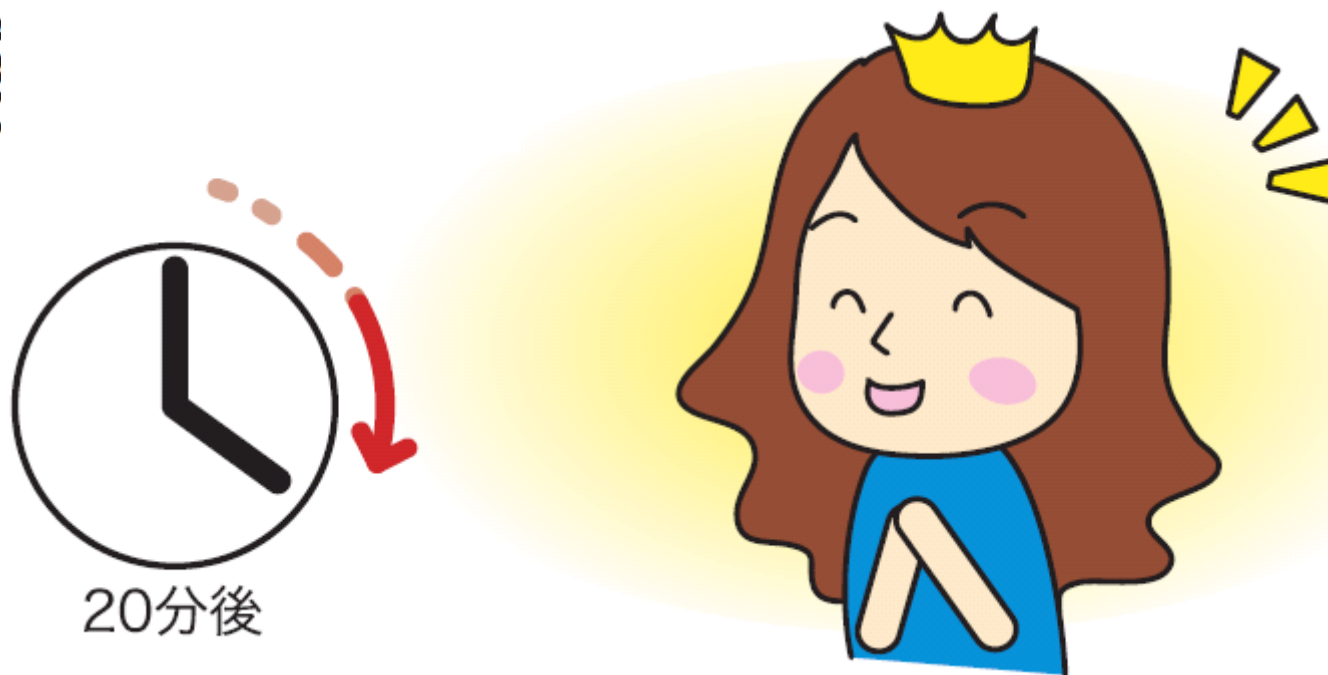
“アイデアの良い所に  
光を当ててコメントする”

3

ゲーム終了



8



⑥～⑦を繰り返して20分経つか、一方の山がなくなればゲーム終了です。手元に最も多くカードがある人が優勝です。

# 9

時間的に余裕があれば、  
想像力をくすぐる罰ゲームを実施します。

- 1) 優勝した人は、罰ゲームリストから1つ選びます。
- 2) 最もカードの少ない人（同点ならジャンケン）はその指示の内容を実施します。

時間は選ぶ時間も含めて2分間です。  
（選ぶのが遅いと時間切れになります）

# 10

時間があれば、テーマを変えて  
繰り返しチャレンジしてみましょう。

また、カードになれてきたら

「全員モード」なども含めた本格ルール（説明書）で実施し、  
ブレインストーミングの心理様式を、本格的に体験してください。

# ブレスターEasyルール 説明書

研修のアイスブレイクや気軽な勉強会の時などに使いやすい、  
1分ではじめて20分で終われるEasyルールです。参加人数は2人から8人程度です。

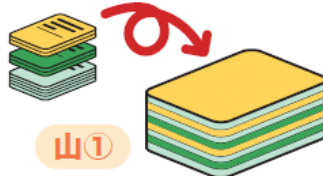


## Step1 準備

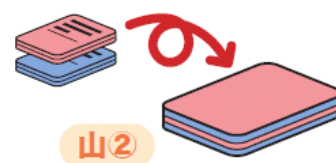
- 1** ブレスターの箱から、カードを90枚（赤・黄・緑・青・ミントグリーン）全て取り出します。



- 2** ミントグリーン・黄・緑のカード計70枚を、シャッフルして机の上に伏せて置きます。（山①）



- 3** 赤・青のカード計70枚を、シャッフルして机の上に伏せて置きます。（山②）



- 4** アイデアを出したいテーマを決めます。

### ■ テーマの例

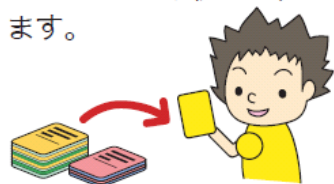
電気の使用量を減らすにはどうしたら良いか？



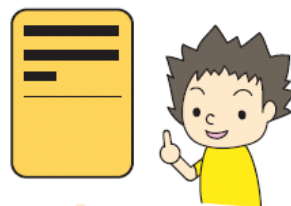
ブレスターに付属のテーマリストから選んでもOK！

## Step2 ゲーム スタート

- 5** ジャンケンをして、勝った人からゲームスタートです。山①からカードを引き、机の上に置きます。



- 6** カードの大きな文字に従って、30秒以内にアイデアを出します。



- 7** アイデアを言えたらカードは自分のもの。時計回りに次の人にバトンタッチします。



次の人はもう一方の山からカードを引きます。

アイデアを言えなかったら、カードを引いたときと同じ山の一番下にカードを戻し、次の人にバトンタッチします。



次の人は前の人と同じ山からカードを引きます。

## Step3 ゲーム 終了

時間があれば、テーマを変えて繰り返しチャレンジしてみましょう。

- 8** ⑥～⑦を繰り返して20分経つか、どちらかの山がなくなればゲーム終了です。



手元に最も多くのカードがある人が勝ちです！

### 引くカードの色によって、アイデアの出し方が異なります。



ミントグリーンのカードを引いたときは…

このカードには、発想のヒントとなる問いかけが書かれています。  
これをヒントにアイデアを出しましょう！



赤・黄・緑・青のカードを引いたときは…

カードの上部にある大きな文字に従ってアイデアを出しましょう。

**全員モード**と書かれたカードが出たときは、無視してあなた一人だけがアイデアを出します。

# ブレスターEasyルール プレイシート

Easyルールでブレスターをプレイする際に使う  
プレイシートです。カードをこの上に乗せてプレイしましょう。

